

触媒学会北海道地区第 44 回オーロラセミナーと 第 15 回吸着シンポジウム合同のセミナーのお知らせ

「吸着と触媒の新たな接点を求めて」

「吸着と触媒の新たな接点を求めて」をキーワードとして触媒学会北海道地区と日本吸着学会が共催で、下記の要領で合同セミナーを開催します。触媒学会と吸着学会にとって初めての試みであり、両学会の研究者・技術者との一層の交流を深め、今後の研究、技術開発の一助となれば幸いです。本シンポジウムでは、吸着現象が深く関わる触媒反応やマイクロ・メソポーラス材料の開発を中心に様々な方面で活躍されている先生方をお招きし、ご講演していただく予定です。さらに、依頼講演だけではなく、学生を中心としたポスターセッションも企画していますので、奮ってご参加下さい。

主 催：触媒学会北海道地区、日本吸着学会

共 催：日本化学会北海道支部、化学工学会反応工学部会触媒反応工学分科会、
石油学会 JPIJS 北海道・東北地区

日 時：2004 年 8 月 5 日(木)～8 月 6 日(金)

会 場：定山溪ビューホテル (〒060 札幌市南区定山溪温泉東 2 丁目, TEL 011-598-3223)

<http://www.jozankeiview.com/index.html>

宿 泊：定山溪ビューホテル (1 室 4 名使用)

参加費：一般 15,000 円, 学生 10,000 円 (ポスター発表者 9,000 円). 宿泊費(一室 4 名)と要旨集代を含む. 参加費は当日申し受けます.

参加申込方法：下記連絡先に E-mail, FAX または郵便で氏名, 所属, 一般・学生の別, 連絡先, ポスター発表を希望する学生は題目を記入してお申し込み下さい.

参加申込締切：7 月 9 日 (金).

予稿原稿：ポスター発表希望学生は、図と表を含め刷り上がり A4 一枚の要旨をワープロで作成し、下記連絡先に E-mail または郵便で送付してください.

予稿原稿締切：7 月 20 日(火).

申込先：〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目 北海道大学工学研究科 物質工学専攻
多湖輝興, TEL&FAX: 011-706-6552, E-mail: tago@eng.hokudai.ac.jp

プログラム(予定)：

8 月 5 日(木)

講演 (13:30～17:00)

- 1) 神谷裕一氏 (北海道大学)「層状化合物を利用した n-ブタン選択酸化触媒の合成」
- 2) 篠原研一氏 (アドール株式会社)「ピッチ系活性炭素繊維の開発」
- 3) 松橋博美氏 (北海道教育大学)
「固体酸のプローブとしてのアルゴンと窒素一吸着熱測定による酸性質の解明」
- 4) 谷口隼人氏 (谷口商会株式会社)
「浮遊活性炭「スマレイ」を利用したオイルマット・オイルフェンスの開発」

ポスターセッション (17:00～18:20)

懇親会 (18:30～20:30)

8 月 6 日(金)

講演 (9:00～12:30)

- 5) 稲垣伸二氏 (豊田中央研究所)「高度に制御されたナノ空間の機能設計」
- 6) 松本明彦氏 (豊橋技術科学大学)「多孔体の細孔性・化学構造の制御と分子吸着」
- 7) 白井誠之氏 (産総研東北センター)「スメクタイト系メソ多孔体の調製, 構造, 触媒作用」
- 8) 向井 紳氏 (京都大学)「アイス・テンプレート法による多孔体の階層構造制御」